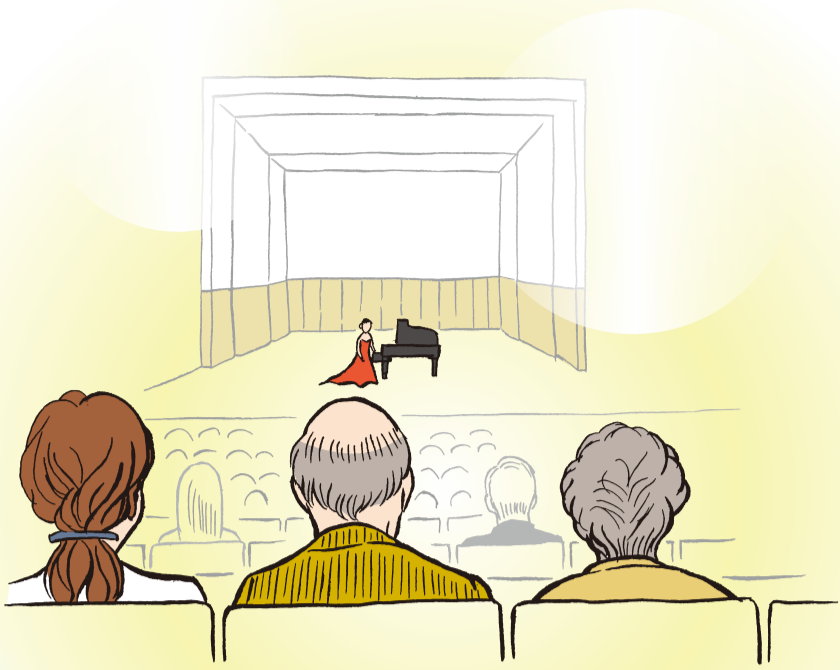


特集 あしたもそうぶん



あしたも そうぶん



あなたは今日、何をしていましたか？

音楽を聴きましたか

映画を観ましたか

本を読みましたか

演劇はどうですか

おなかはいっぱいになりましたか

適度に体を動かしましたか

宿題は終わりましたか

驚きやひらめきと出会いましたか

お目当てのモンスターはゲットできましたか

一度くらい空を見上げましたか

問題は解決しそうですか…

そうぶんの願いは、あなたのそばに居つづけること

せっかくならあなたの役に立ち

あなたの、かけがえのない一日に関わりたい

あなたの命が始まってから終わるまでの

素敵な物語に少しでも多く登場したいと思うのです

だからそうぶんは

これからも、そうぶんであることを大切にします

今日も明日もそうぶんです



イラスト:フジコ

- 04 主催事業ピックアップ 4~6月
- 05.06 イベントインフォメーション 4~6月
- 07 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
- 08.09 Znews 文化交流ゾーンインフォメーション
- 10 フジコの知らない世界「三重県文化会館アドバイザー」

「そうぶん」は三重県総合文化センターの愛称です。



25周年のキャッチコピーは、「あしたもそうぶん」。

そうぶんで出来ること実はたくさん。
そうぶんで楽しむ。そうぶんでリフレッシュ。
感極まる、大笑い、一步を踏み出す…
この先、子どもたちが大人になっても
「あしたもそうぶん行こうかな」と思ってもらえるセンターでありたい。
そのきっかけと言っては何ですが、
25周年を記念してバリエーション豊富な記念事業をご用意しました。
もちろん、ふらっとお散歩に来ていただくのも大歓迎です。

4/9[火] 中ホール 20 往復 ※完売しました

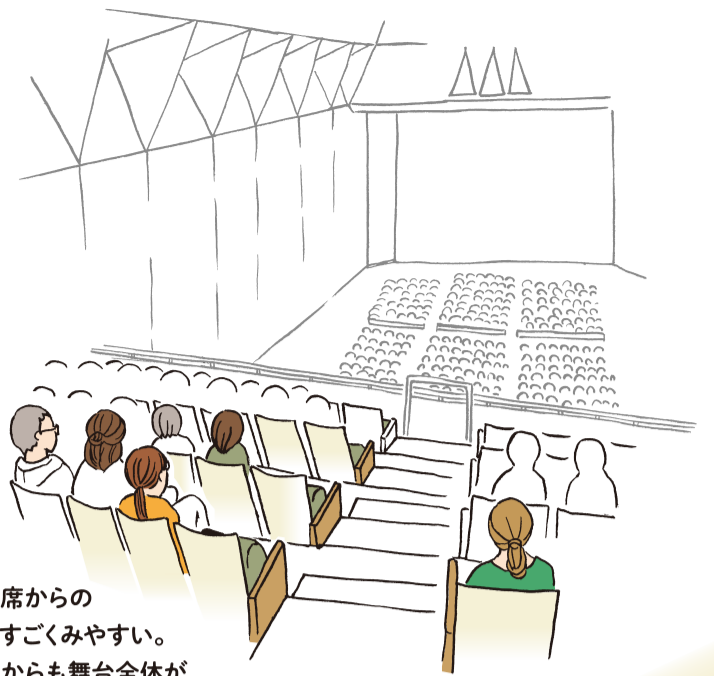
パルコ・プロデュース「世界は一人」

19:00開演(18:30開場)
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

松尾スズキ、松たか子、瑛太ほか豪華俳優陣でお届けする音楽劇。「ハイバイ」主宰の岩井秀人が作・演出をつとめ、シンガーソングライター・前野健太がオリジナル楽曲を提供。



ホールの座席からの
ステージがすごくみやすい。
ななめの席からも舞台全体が
みわたせて、他にはなく気に入っています。(キンプリさん)



4/20[土] 大ホール 20 CLASSIC 往復

三重県文化会館produceソリストシリーズ vol.1
服部百音
ヴァイオリンリサイタル

14:00開演(13:30開場)
全席指定 一般2,000円、学生1,000円
三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122

三重県文化会館が注目のアーティストを紹介する新シリーズ第1弾! 作曲家・服部隆之を父に持ち、幼少より数々の国際コンクールでグランプリを受賞した天性のヴァイオリニストが登場。



©Chihoko Ishii

8/24[土]・25[日] 小ホール 25日のみ

ロロいつ高シリーズ(2本立て公演)
三重県高校演劇部選抜ver.「いつだって窓際であしたたち」
ロロver.「いちごオレ飲みながらアイツのうわさ話した」

両日とも14:00開演(13:30開場)
整理番号付自由席 一般2,500円、高校生以下1,000円
三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

高校演劇のルールにのっとった、60分の連作群像劇2本立て「いつ高シリーズ」。三重県高校演劇部選抜ver.と劇団ver.を同時上演。



「いちごオレ飲みながらアイツのうわさ話した」撮影:三上ナツコ

あしたもそうぶん



ふれあいが楽しい
広場イベント

週末喫茶「なごみ」
土日不定期営業

季節の移ろいを感じながら
お抹茶で一服



8/30[金] 中ホール 復 5月下旬より受付開始(予定)

三重のまなび2019
太田雄貴講演会 東京2020応援プログラム

開演時間未定
受講料500円(予定) 定員:960名
講師:太田雄貴(日本フェンシング協会会長)
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
三重県生涯学習センター 059-233-1151

2020年東京オリンピック・パラリンピックまであと1年! 革新的な取組みで大注目の日本フェンシング協会会長、太田雄貴さんが語るオリパラの楽しみ方や、スポーツ界の今後のビジョンは必聴です!



お仕事帰りにも
おケイコ、サークル、
ミーティング
色々使える
貸し出し施設



リハーサル室でミニコンサートの司会を何度かしましたが、
小さな場所でもコンサートを開くことができ嬉しいです。(さとりんさん)

9/14[土] 小ホール 6月下旬より受付開始(予定)

みえミュージアムセミナー 特別編
松本猛講演会
「ぼくが『ちひろ美術館』(東京・安曇野)を作ったわけ」

13:30開演(13:00開場) 入場無料 定員:200名
講師:松本猛(ちひろ美術館常任顧問)
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
三重県生涯学習センター 059-233-1151

県内のユニークなミュージアムを紹介する「みえミュージアムセミナー」。今年特別編として、世界初の絵本美術館「ちひろ美術館」を創立した、いわさきちひろさんのご子息、松本猛さんにその魅力を語っていただきます。



撮影:野間あきら





4/28[日] 中ホール ※受付終了

三重のまなび2019 桑田真澄講演会「野球がくれた夢とまなび」

14:00開演(13:15開場) 入場無料 講師:桑田真澄(野球解説者) 三重県生涯学習センター 059-233-1151

今年のまなび講演会は野球解説者、桑田真澄さんが登場!憧れのプロ野球選手としての貴重なエピソードから、引退後に進んだ大学院で取り組んだ「まなび直し」についてまでたっぷりお話しいただきます。



毎年楽しそうに泳ぐ こいのぼりを楽しみに 見に行っています。(あおいさん)

4月12日(金)~ 5月6日(月・振休)

春のそうぶんにいこうよ! こいのぼりが いっぱい!

4/21[日] 中ホール

「フレンテみえ」ファンファーレ事業 近藤サト講演会「あなたはどうか老いるか ~自然体で生きるということ~」

13:30~15:00(12:45開場) 入場無料 定員:500名 講師:近藤サト(フリーアナウンサー) 申込方法:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口 ※申込状況により受付を終了している場合がございます。

【託児】生後3か月~小学校3年生程度 (託児料/子ども1人につき1,000円) 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

「女性は若い方が…」 「老いるのはイヤ」など、年齢へのイメージに「生きづらさ」を感じたことはありませんか?白髪を隠さず、自然体で生きる近藤サトさんから、ありのままの自分で生きることの魅力についてお話しいただきます!



5/15[水] 多目的ホール

三重のまなび2019 楽楽歌舞伎塾 ~歌舞伎の楽しみ方~特別編

14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 定員:200名 講師:葛西聖司(古典芸能解説者)、中村虎之介(歌舞伎俳優) 申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送 三重県生涯学習センター 059-233-1151

「楽楽歌舞伎塾」はおかげさまで16年目!今年度はスペシャルゲストに次代を担う若手歌舞伎俳優中村虎之介さんをお迎えします。



5/24[金] 大ホール

三重県文化会館produceソリストシリーズ vol.2 反田恭平&務川慧悟 ピアノデュオリサイタル

18:30開演(18:00開場) 全席指定 3,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

世界が目にする今最も熱い2人のピアノデュオが実現。 予定曲目:チャイコフスキー バレエ組曲「くるみ割り人形」 作品71a ほか



8月4日(日)

M祭! 2019

キッズ・アート・フェスティバル

7/14[日] 大ホール

三重県出身演奏家シリーズスペシャル 長崎貴洋指揮 三重県文化会館 管弦楽団

14:30開演(14:00開場) 全席指定 2,000円 三重県文化会館 チケットカウンター 059-233-1122

アルテンブルク・ゲラ歌劇場(ドイツ)の専属指揮者をつとめるいなべ市出身の長崎貴洋を指揮に迎え、選りすぐりのメンバーを集めた三重県文化会館オリジナル管弦楽団が結成!



7/7[日] 中ホール 4月上旬より受付開始(予定)

みえアカデミックセミナー2019 石黒 浩 講演会 「ロボットによる生活・学習支援」

15:00開演(14:15開場) 受講料 500円(学生無料) 定員:960名 講師:石黒 浩 (大阪大学基礎工学研究科教授(特別教授)、ATR石黒浩特別研究所客員所長(ATRフェロー)) 申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送 三重県生涯学習センター 059-233-1151

県内全ての高等教育機関と連携して開催するみえアカデミックセミナー2019。オープニングにはアンドロイド研究で活躍されている石黒浩さんの講演会を開催します。



6月19日(水)~7月7日(日)

そうぶんの七夕

受付状況によりチケット売、もしくは受付を終了している場合がございます。

開館25周年記念事業 後半にもご期待ください

11/10[日] 大ホール トリエステ・ヴェルディ歌劇場 オペラ「椿姫」

11月中旬~12月上旬 日本庭園ほか そうぶんの竹あかり

2020年 1/10[金] 中ホール 二兎社公演43「私たちは何も知らない」 作・演出:永井 愛 出演:朝倉あき ほか

2/9[日] 中ホール 三重県文化会館produceソリストシリーズ vol.3 三浦一馬&ドグマ室内オーケストラ

2/23[日] 中ホール 三重県文化会館produceソリストシリーズ vol.4 上妻宏光×藤原道山

3/14[土]~29[日] ギャラリー とびだせ!みえの絵本作家たち展2020

3/28[土] 大ホール 久石譲指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団

3月上旬 多目的ホールほか 男女共同参画フォーラム みえの男女(ひと)2020

ことばプロジェクト

館内のあちこちにクスッと笑える言葉や、じーんと胸が温くなる言葉などを展示します。探してみてくださいね。 期間:2019年4月~2020年3月末



5/15.29 6/12.26 7/10[水] **セミナー室Aほか**

女性のための 「自分を好きになるトレーニング」

10:00~12:00(9:30開場) 入場無料 定員:24名
講師:増井さとみ(名古屋YWCAフェミニストカウンセラー)
対象:全5回参加できる県内在住・在勤の女性で、
これまで「自己尊重トレーニング」に参加したことのない方優先
申込方法:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
※4月25日(木)必着
【託児】1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
◎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」
059-233-1131

家庭や地域で生きづらさを感じている女性の皆さん、ありのままの自分を信じてみませんか?自分を大切に自分を信頼する力を育てる女性のための講座です。



5/19[日] **フレンテみえ情報コーナーレクチャースペース**

ミニセミナー シングル(独身)のための座談会的カフェ

14:00~16:00(13:30開場) 入場無料 定員:10名
対象:30~40歳代の今まで結婚経験がなく、本座談会に初参加の方
申込方法:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
【託児】1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
◎三重県男女共同参画センター
「フレンテみえ」059-233-1130

気が付けば結婚せずにここまで生きてきたけど、これからの人生どうしよう…。結婚や老後までのライフプランや独身(シングル)として生きる楽しみ。普段思っていることをお茶を飲みながら一緒に話してみませんか?



6/2[日] **多目的ホールほか**

フレンテまつり2019 with 謎解きゲーム 「ジェンダー城のナゾ!」

10:00~15:30
無料(物販等一部有料) ※事前申込不要
【託児】生後3か月~小学校3年生程度
(託児料/子ども1人につき1,000円)
◎三重県男女共同参画センター
「フレンテみえ」059-233-1130

フレンテみえ登録団体の展示や活動発表に加え、今年は楽しく男女共同参画について学べるオリジナルの謎解きゲーム「ジェンダー城のナゾ!」を開催!家族みなさんでご参加ください!



6/9[日] **小ホール**

誰もが楽しい! 最新狂言講座

14:00開演(13:30開場) 全席自由 500円
(7月20日狂言公演のチケットご提示で無料)
事前申込制・先着順 ※3月下旬より受付開始
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

三重県文化会館で14年ぶりとなる7月20日の狂言公演に先立ち、レクチャーを開催。京都の名門・茂山狂言会が上演作品「釈大名」「蝸牛」「二人袴」をたっぷり解説します。



撮影:川西善樹

5/18[土]~6/2[日] **第1・2ギャラリー** 5月26日(日)はみえ県民文化祭総合フェスティバルのため**入場無料**

「日本画」「洋画」「彫刻」「工芸」「写真」「書」が一堂に! 三重県最大の公募展

2019年度 みえ文化芸術祭 第70回 みえ県展

9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※入館は閉館30分前まで ※月曜休館
一般200円(シアターメイツ会員50円割引)、学生無料
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

- 公開審査日** 4月18日(木) 10:30開始
- ギャラリートーク** 5月19日(日) 10:00~12:00 洋画、13:00~15:00 書
5月25日(土) 10:00~12:00 工芸、13:00~15:00 写真
5月26日(日) 10:00~12:00 日本画、13:00~15:00 彫刻
- ワークショップ** 刻字・落款印を彫ろう 6月1日(土) 10:00~16:00(制作:1時間程度)
場所:中会議室 参加費:2,000円 講師:中川京童 ※予約不要



5/26[日] **大・中・小ホールほか**

第25回 みえ県民文化祭総合フェスティバル

10:00~16:30(予定) 入場無料
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



県内トップレベルの団体によるステージや気軽な文化体験、ご当地グルメなど、一日中楽しめる文化のお祭りイベントです。

6/6[木] **大ホール**

ラトヴィア放送合唱団

18:30開演(18:00開場) 全席指定 一般2,000円、学生1,000円
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
共催:ヒラサ・オフィス

予定曲目
マラー&
スカンジナビア音楽

「世界の合唱団」と賞賛される、ヨーロッパのプロフェッショナル室内楽合唱団がいち早く三重に登場。合唱の新たな次元を提示する、驚異のアンサンブルに注目!



©Jānis Deīnats

6/15[土] **大ホール**

アルフレッド・ハウゼ・タンゴ・オーケストラ

13:30開演(13:00開場) 全席指定 S席7,800円、A席7,000円
◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
共催:テイト・コーポレーション

予定曲目
「オレ・グアッパ」
「ラ・クンパルシータ」
「ベサメムーチョ」他

華麗で魅惑的、コンチネンタル・タンゴの王様アルフレッド・ハウゼの魂を受け継ぐオーケストラが来日。懐かしのあの名曲の数々が甦る!



6/1[土] **大ホール**

総文レコーディング・アーティストシリーズ vol.4

田中正也×佐藤卓史 ウルトラ・ピアノデュオ

14:00開演(13:30開場)
全席指定 一般2,000円、学生1,000円
◎三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122

人気のレコーディング・アーティストシリーズも3年目。2011年カントゥ国際ピアノコンチェルトコンクールで、古典派とロマン派共に1位を獲得した対極の2人が奇跡のコラボ。



6/8[土] **4階小研修室2**

男性講座 働き方改革実践塾

~目指せ!ダイバーシティ・マネジメント~

13:30~16:00(13:00開場) 入場無料 定員:20名
講師:坂本崇博(合同会社SSIN代表、ココヨ株式会社・働き方アドバイザー)
対象:企業・組織で働く男性管理職
申込方法:ホームページ、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
【託児】1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
◎三重県男女共同参画センター
「フレンテみえ」059-233-1130

「働き方改革」を成功させるためにはいったい何をすれば…? 管理職としてできることは? これからの時代に必要「ダイバーシティ」について、明日から実践できる成功のカギをお伝えします!



6/29[土] **視聴覚室**

講座ボランティア企画 名盤を聴く 第70回 アメリカ人初の世界的大指揮者 レナード・バーンスタイン特集

13:30開演(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順
講師:梶吉宏(三重県文化会館館長)
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送
◎三重県生涯学習センター
059-233-1151

講座のスタートから満17年となる6月には、ミュージカル「ウェストサイド物語」の作曲者としても知られるバーンスタインの特集です。彼が遺した名演奏を、視講師の解説でたっぷり楽しみましょう。



チケット発売日情報

【ご注意ください】※掲載している催し物は3月1日時点の内容です。日時・内容が変更される場合があります。また本紙発行時点でチケットが完売の場合もございます。ご了承ください。

7/14[日] **大ホール**

開館25周年記念事業 三重県出身演奏家シリーズスペシャル 長崎貴洋指揮 三重県文化会館管弦楽団

14:30開演 全席指定 2,000円

シアターメイツ優先予約 4/25[木]~

一般発売 4/28[日]

7/14[日]・15[月・祝] **小ホール**

劇団設立20周年 第七劇場「ワーニャ伯父さん」

14日 14:00開演/18:00開演 15日 14:00開演
整理番号付自由席
一般2,500円、25歳以下1,000円、18歳以下500円

一般発売 5/11[土]

7/20[土] **中ホール**

納涼 茂山狂言会 特別三重公演

14:00開演 全席指定 S席4,000円、A席3,000円

シアターメイツ優先予約 4/11[木]~

一般発売 4/14[日]

7/30[火] **大ホール**

華麗なるクラシックバレエ・ハイライト ロシア4大バレエ劇場の競演

15:00開演 全席指定 S席6,500円、A席5,000円

シアターメイツ優先予約 4/4[木]~

一般発売 4/7[日]

8/24[土]・25[日] **小ホール**

開館25周年記念事業 口口いつ高シリーズ(2本立て公演)
三重県高校演劇部選抜ver.「いつだって窓際であたしたち」
口口over.「いちごオレ飲みながらアイツのうわさ話した」
両日とも14:00開演 整理番号付自由席
一般2,500円、高校生以下1,000円

一般発売 6/22[土]

9/15[日] **中ホール**

立川談春独演会

14:00開演 全席指定 3,500円

シアターメイツ優先予約 6/13[木]~

一般発売 6/16[日]

9/29[日] **大ホール**

飯森範親指揮 日本センチュリー交響楽団 三重特別演奏会 15:00開演

全席指定 S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円

シアターメイツ優先予約 5/23[木]~

一般発売 5/28[火]

11/10[日] **大ホール**

開館25周年記念事業 トリエステ・ヴェルディ歌劇場 オペラ「椿姫」 15:00開演 全席指定

S席13,000円、A席10,000円、B席7,500円、C席5,000円

シアターメイツ優先予約 5/30[木]~

一般発売 6/2[日]

ご予約・お問い合わせ **三重県文化会館チケットカウンター** 営業時間 10:00~19:00 TEL059-233-1122 | WEBチケット購入 エムズネット 24時間受付 <https://www3.center-mie.or.jp/tickets/>

学生向けサービス 25歳未満の学生に限り。 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 主催 三重県総合文化センター主催事業 ワンコインコンサート

クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105

往…開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復…終演後に津駅西口行き臨時バス運行 問…問い合わせ先

4月		
3 [水]	津東高校吹奏楽部 第23回定期演奏会 18:00開演(17:30開場) 全席自由 500円(前売・当日とも) ☎津東高校 059-227-0166(堀内・古賀)	大 ホール
3 [水]	第4回 ヤマハジュニアピアノコンクール三重地区予選 10:15開演(10:00開場)予定 入場無料 ※未就学児入場不可 ☎(株)ヤマハミュージックジャパン YJPC事務局 03-5488-5481	中 ホール
4~7 [木]~[日]	三重県彫刻会 第47回彫刻展 10:00~17:00(最終日は10:00~16:30) 入場無料 ☎三重県彫刻会 090-8867-8130	2 ギャラリー
7 [日]	津児童合唱団 第51回定期演奏会 合唱オペラ「さよならかぐや姫」他 16:00開演(15:30開場) 全席自由 500円(前売・当日とも) ☎津児童合唱団 059-225-8878(川合)	大 ホール
7 [日]	ブシ食べ!ブシロード食べて遊べるTCG交流会in三重 12:00~18:00 参加費 1,080円 ※CNプレイガイドでご購入の場合は、別途手数料がかかります。 ※要事前申込(事前申込がないと当日参加できません) ☎(株)ブシロード 03-5348-0853	1A ギャラリー
9 [火]	開館25周年記念事業 パルコ・プロデュース「世界は一人」 19:00開演(18:30開場) ※完売しました ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	中 ホール
13 [土]	平成31年 県民の日記念事業 三重県民栄誉特別功労表彰式(吉田沙保里さん)・とこわかダンスコンテスト 13:00開演(12:30開場)予定 入場無料 ☎三重県地域連携部地域連携総務課 059-224-2711	中 ホール
13 [土]	平成31年 県民の日記念事業 スポーツ教室・体験会 10:00開演(9:30開場)予定 入場無料 ☎三重県地域連携部地域連携総務課 059-224-2711	小 ホール他
16 [火]	ワンコインコンサートvol.97 ピアノ ジャン・チャクムル 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
18 [木]	三重大学病院 市民県民公開講座 脳卒中・循環器病・最先端医療 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ☎三重大学医学・病院管理部総務課総務係 059-231-5428	大 ホール
20 [土]	開館25周年記念事業 三重県文化会館produceソリストシリーズvol.1 服部百音ヴァイオリンリサイタル 14:00開演(13:30開場) 全席指定 一般2,000円、学生1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
20 [土]	21周年 ひぐらしハーモニカ教室 合同発表会 ハーモニカに心をのせて 12:30開演(12:00開場) 入場無料 ☎ひぐらしハーモニカ教室 090-7030-7096(今井)	小 ホール
21 [日]	みえ音楽コンクール入賞者記念演奏会 vol.20 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
21 [日]	開館25周年記念事業「フレンテみえ」ファンファレ事業 近藤サト講演会「あなたはどうか老いるか~自然体で生きるということ~」 13:30開演(12:45開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ☎三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 059-233-1130 (生後3カ月~小学校3年生程度)	中 ホール
28 [日]	開館25周年記念事業 三重のまなび2019 桑田真澄講演会「野球がくれた夢とまなび」 14:00開演(13:15開場) 入場無料 ※受付終了 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151	中 ホール
28 [日]	第41回 才能教育スズキ・メソード美和音楽教室ピアノコンサート 13:30開演(13:00開場)予定 入場無料 ☎才能教育スズキ・メソード美和音楽教室 090-7032-5821	小 ホール

5月		
3 [金・祝]	NETWORKSパーティ2019 嬉しい3人組登場! 19:00開演(18:00開場)予定 全席自由 2,500円(当日3,000円) ☎ひらのさかく舎 059-237-4675	小 ホール
4 [土・祝]	伊勢管弦楽団 第38回定期演奏会 14:00開演(13:20開場) ※13:45~プレトークあり 全席自由 1,500円(当日2,000円) ※高校生以下無料 ☎伊勢管弦楽団 080-4968-8548	大 ホール
5 [日・祝]	こどもの日マジックショー 第2回 津マジックサークル発表会 13:00開演(12:30開場) 入場無料 ☎津マジックサークル 059-224-0906(松林)	多目的 ホール
6 [月・振休]	親睦ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費 1,000円 ☎サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)	多目的 ホール
11 [土]	みえ看護フェスタ2019 伝えたい。看護の力・看護の魅力 13:00開演 入場無料 ☎(公社)三重県看護協会三重県ナースセンター 059-222-0466	多目的 ホール他
12 [日]	第30回記念 三重パッパ合唱団演奏会 ヨハネ受難曲 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般2,000円(当日2,500円)、学生1,000円(当日1,500円) ☎三重パッパ合唱団 059-386-5301(玉崎)	大 ホール
12 [日]	第53回 伊勢津民謡会・民謡唄まつり 10:00開演(9:30開場) 入場無料 ☎伊勢津民謡会 059-234-2515(吉川)	中 ホール
12 [日]	生きる力を育む方法について! 子どもたち・高校生・大学生・全ての人へのSDGs 10:00開演(9:30開場)予定 全席自由 1,000円(当日のみ) ☎(特非)世界SHIENこども学校のびすく 059-253-3130	多目的 ホール
15 [水]	第348回例会 秋田雨雀・土方与志記念 青年劇場公演「みすてられた島」 18:30開演(18:00開場) 会員制 ☎津演劇鑑賞会 059-228-9523	中 ホール
15 [水]	開館25周年記念事業 三重のまなび2019 楽楽歌舞伎伎 ~歌舞伎の楽しみ方~ 特別編 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 ※事前申込制・先着順 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151	多目的 ホール
18 [土]	第42回 全日本おおかあさんコーラス三重県大会 10:00開演(9:30開場) 入場無料 ☎三重県おおかあさんコーラス連盟 090-2684-1665(藤堂)	中 ホール
18 [土]	第15回 エイムミュージック コネクションライブコンサート 12:00開演(11:30開場) 入場無料 ☎エイムミュージック 059-245-4678(赤井)	小 ホール
18 [土]	2019年度「交通安全大会」 ~交通安全の集い・表彰式典~ 13:30開演(12:00開場)予定 入場無料 ☎津地区交通安全協会 059-227-5550	多目的 ホール
18~6/2 [土]~[日]	第70回 みえ県展 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※月曜休館 一般200円(シアターメイツ会員50円割引) ※学生無料 ※5月26日は入場無料 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	1・2 ギャラリー
19 [日]	第23回 フレンドシップ・コンサート・イン・プラス 13:30開演(13:00開場) 全席自由 500円(当日700円) ☎津地区吹奏楽研究会 090-1230-9566(宇佐見)	大 ホール
22 [水]	ワンコインコンサートvol.98 ホルン 日橋辰朗 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
24 [金]	開館25周年記念事業 三重県文化会館produceソリストシリーズvol.2 反田恭平&務川慧悟 ピアノデュオリサイタル 18:30開演(18:00開場) 全席指定 3,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
26 [日]	第25回 みえ県民文化祭 総合フェスティバル 10:00~16:30(予定) 入場無料 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大・中・小 ホール他
28 [火]	梅沢富美男&研ナオコ『アッ!とおどろく夢芝居』 スペシャルゲスト:竜小太郎、ひとみ [1回目]14:00開演(13:30開場) [2回目]18:00開演(17:30開場) 全席指定 7,560円 ☎鶴岡興業(株) 052-221-1166	大 ホール
28 [火]	平成31年度 雇用主説明会 学卒求人説明会 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ☎津公共職業安定所 求人企画部門 059-228-9161	小 ホール

主催 三重県総合文化センター主催事業 ワンコインコンサート 三重県総合文化センター25周年記念事業

☎ 学生向けサービス 25歳未満の学生に限りです。

☎ 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。

☎ そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105

☎ クラシック後半割 体験後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)

☎ 往…開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復…終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ☎お問い合わせ先

☎ 赤外線補聴システムをご利用いただける催しもございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)

最新のイベント情報はホームページをご覧ください。 [三重県総合文化センター イベント](#) [検索](#)

三重県総合文化センターより 重要なお知らせ **ゴールデンウィーク期間中の休館日について**

4月			5月							
27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)	6 (月)	7 (火)
←開館日			休館日	←開館日					休館日	

GW期間中の休館日は **4月30日(火)**、**5月7日(火)** です。
ご理解、ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター

アートショップ Mikke みっけ

おかげさまでアートショップ Mikke は5周年を迎えました。これからも「三重のいいもの発見・発信」をテーマにお客様に楽しんでいただけるようがんばってまいります!

25TH そうぶん 25周年記念グッズも販売予定! どうぞお楽しみに!

取扱商品
☎ 三重の伝統工芸品 ☎ お菓子・食器など
☎ 音楽モチーフ雑貨 ☎ 音楽 CD、演劇DVD・本
☎ ギフトも承ります! お気軽にご相談ください。

アートショップ Mikke (三重県総合文化センター内)
営業時間 10:00~19:00
定休日 毎週月曜日 (センターの休館日に準じる)
TEL/FAX 059-236-3391
@mikke.mie

文化会館1階文化情報コーナー (チケットカウンター周辺と同フロア)にごございます。
中ホール 大ホール
レストラン RIZ CAFE
メインエントランス

6月

5/18~6/2 [土]~[日]	第70回 みえ県展 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※月曜休館 一般200円(シアターメイツ会員50円割引) ※学生無料 ※5月26日は入場無料 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 1・2 ギャラリー
1 [土]	総文レコーディング・アーティストシリーズ vol.4 田中正也×佐藤卓史 ウルトラ・ピアノデュオ 14:00開演(13:30開場) 全席指定 一般2,000円、学生1,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	学芸 往復 主催 大 ホール
2 [日]	斉藤和義 弾き語りツアー2019 “Time in the Garage” 17:00開演(16:30開場) 全席指定 6,800円、立見指定 6,300円 ㈱ジェイルハウス 052-936-6041	復 大 ホール
2 [日]	フレンテまつり2019 with 謎解きゲーム「ジェンダー城のナゾ!」 10:00~15:30 入場無料(物販など一部有料) ※事前申込不要 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130	多目的 ホール他
6 [木]	ラトヴィア放送合唱団 18:30開演(18:00開場) 全席指定 一般2,000円、学生1,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	学芸 往復 主催 大 ホール
7 [金]	さだまさしコンサートツアー2019 18:00開演(17:30開場) 全席指定 8,640円 ㈱東海ラジオ放送 事業部 052-962-6151(平日10:00~12:00、13:00~17:00)	復 大 ホール
7~12 [金]~[水]	第11回 二科三重グループ展 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) 入場無料 ㈱アトリエ9(ナイン)会 059-226-7411(中井)	1B ギャラリー
7~13 [金]~[木]	半泥子の千歳山荘展と三重の造形作家展 ~千歳山文化の継承と発展~ 9:30~17:00(最終日は9:30~16:00) 入場無料 ㈱半泥子と千歳山の会(半泥子と千歳山の文化遺産を継承する会) 059-279-3611(宮本)	2 ギャラリー
9 [日]	プレサマーコンサート 14:00開演(13:15開場) 全席自由 300円(当日500円) ※当日券は販売状況により販売しない可能性があります 三重県立白子高等学校吹奏楽部 059-386-0017(吹奏楽部顧問)	大 ホール
9 [日]	誰もが楽しい! 最新狂言講座 14:00開演(13:30開場) 全席自由 500円 ※7月20日狂言公演のチケット提示で無料 ※事前申込制・先着順 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 小 ホール
9 [日]	エレクトーンフェスティバル&エレクトーンステージ2019 村井楽器 津店大会 開催時間未定 入場無料 ㈱村井楽器(株)津店 059-253-3339	多目的 ホール
12 [水]	ワンコインコンサートvol.99 チェロ 横坂源 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円(チケットレス) 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	往復 主催 大 ホール
14・15 [金]・[土]	第46回 医療研究全国集会在三重 [14日・大ホール] 13:30開演(12:00開場) 予定 [15日・多目的ホール・ギャラリー] 9:30~16:00(9:00受付) 参加費 市民500円 ※学生無料 ㈱日本医療労働組合連合会 03-3875-5871	大・多 ホール他
15 [土]	アルフレッド・ハウゼ・タンゴ・オーケストラ 13:30開演(13:00開場) 全席指定 S席7,800円、A席7,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	往復 主催 大 ホール

16 [日]	第59回 三重県合唱祭 10:00開演(9:30開場) 予定 入場無料 三重県合唱連盟 miechorus@yahoo.co.jp(メールのみ)	大 ホール
16 [日]	ベストボディ・ジャパン2019 津大会 12:30開演(12:00開場) 予定 全席指定 S席8,640円(当日9,720円)、 A席7,560円(当日8,640円)、B席6,480円(当日7,560円)、C席5,400円(当日6,480円) ㈱(一社)ベストボディ・ジャパン協会 03-6809-6391	中 ホール
16 [日]	第3回 津市ダンススポーツ連盟 ダンスパーティ 12:00~16:00 参加費1,500円(当日1,800円) 津市ダンススポーツ連盟 090-3154-4700(田中)	1 ギャラリー
21 [金]	角笛シルエット劇場 10:30開演(10:00開場) 全席指定 団体席1,200円(前売のみ)、一般席1,500円(当日のみ) ㈱(有)劇団角笛 03-3994-7624	大 ホール
22 [土]	ユニコーン100周年ツアー “百が如く” 18:00開演(17:15開場) 全席指定 8,500円(当日9,000円) 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	往復 主催 大 ホール
23 [日]	爆笑!! お笑いフェス② in三重 [1回目] 11:30開演(11:00開場) 予定 [2回目] 15:00開演(14:30開場) 予定 全席指定 3,996円(当日4,536円) ㈱グッドラックプロモーション(株) 086-214-3777	復 大 ホール
23 [日]	第64回 石井アカデミー・ド・バレエ発表会 スケートをする人々 バレエコンサート 17:00開演(16:30開場) 予定 入場無料 石井アカデミー・ド・バレエ 059-354-1269(石井)	中 ホール
23 [日]	親睦ダンスパーティ 13:00~16:00 参加費1,000円 ㈱サンデーダンスサークル 090-3425-0353(水谷)	1 ギャラリー
29 [土]	創作オペレッタ 松浦武四郎ものがたり Summer Concert 2019 14:00開演(13:30開場) 全席自由 500円(前売・当日とも) ㈱ハーモニーゆうき 080-5116-0846(伊藤)	多目的 ホール
30 [日]	三重フィルハーモニー交響楽団 第48回定期演奏会 ブルックナーのロマンティックとモーツァルトのピアノ協奏曲を 14:00開演(13:30開場) 指定席1,500円、自由席1,000円(前売・当日とも) ※未就学児入場不可 三重フィルハーモニー交響楽団 059-230-2133(森本)	大 ホール
30 [日]	WANDERER2019 ~エアロ&ダンスfes.~ 10:00開演(9:30開場) 参加費6,000円 ㈱Amuse 080-4303-3487(平井)	多目的 ホール

主催 三重県総合文化センター主催事業 ワンコインコンサート 三重県総合文化センター25周年記念事業

学芸 10 20 学芸 学芸 学芸 学生向けサービス 25歳未満の学生にのみ。

託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3ヶ月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。

そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105

クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。)

往 開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 復 終演後に津駅西口行き臨時バス運行 問い合わせ先

※赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。
詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)

最新のイベント情報はホームページをご覧ください。 三重県総合文化センター イベント 検索

「ランチタイム」に「1時間」で「500円」のカジュアルコンサートシリーズ **ワンコインコンサート** 年間ラインナップ

11:30開演(10:45開場・12:30終演予定) 全席自由 500円(チケットレス) ※満席の場合はご入場いただけませんので、予めご了承ください vol.100 協賛:三重県協同組合連絡協議会 大ホール SUPPORTED BY レディオキューブFM三重

<p>第10回浜松国際ピアノコンクール優勝</p> <p>vol.97</p> <p>4/16(火)</p> <p>ピアノ ジャン・チャクムル</p> <p>©浜松国際ピアノコンクール</p>	<p>読響が誇るホルンの名手</p> <p>vol.98</p> <p>5/22(水)</p> <p>ホルン 日橋辰朗</p> <p>©読売日本交響楽団</p>	<p>世界で活躍するチェロの詩人</p> <p>vol.99</p> <p>6/12(水)</p> <p>チェロ 横坂源</p>	<p>第24回ブラームス国際コンクール優勝</p> <p>vol.100</p> <p>7/11(木)</p> <p>ヴァイオリン 中村太地</p> <p>©Ai Ueda</p>	<p>サクソフォンで描く夢幻の世界</p> <p>vol.101</p> <p>8/22(木)</p> <p>バリトンサクソ 本堂誠</p> <p>©井村重人</p>
<p>飛躍するハーモニカの女神</p> <p>vol.102</p> <p>9/13(金)</p> <p>クロマチック ハーモニカ 南里沙</p>	<p>日にルーツのある箏曲界の新星</p> <p>vol.103</p> <p>10/10(木)</p> <p>箏 LEO (今野玲央)</p>	<p>大阪国際室内楽フェスタメニューイン金賞!</p> <p>vol.104</p> <p>11/13(水)</p> <p>パヤン・ドムラ デュオ・ プロコピエフ・ ダフチャン</p>	<p>虹色パレットを持つ女神</p> <p>vol.105</p> <p>12/18(水)</p> <p>マリンバ 塚越慎子</p>	<p>天性のショパニズム</p> <p>vol.106</p> <p>1/17(金)</p> <p>フォルテピアノ 川口成彦</p> <p>©Taira Tairadate</p>

<p>25周年 レストランからの お祝い</p>	<p>RIZ CAFE リズ カフェ</p> <p>10:00~19:00(お食事は11:00から) TEL059-236-2882 定休日 毎週月曜日(センターの休館日に準じる) 三重県総合文化センター1階</p> <p>1年間限定のワンコインコンサート参加特典 1 スペシャルランチが登場! 上記のワンコインコンサートの参加特典としてコンサート当日だけの スペシャルランチ(ドリンク付)が登場します。※数に限りがあります。</p>	<p>25周年 マークの催し会場のビュッフェで ドリンクを購入された方に 2 焼菓子プレゼント ※数に限りがあります。</p>	<p>Cotti菜 Udon & Smoothie</p> <p>そうぶんの誕生日2019年10月限定 スペシャル メニュー登場!</p>
----------------------------------	---	---	--



愛知県名古屋市生まれ。東京女子大学文学部哲学専攻卒業。同大学院博士課程修了(人間文化科学博士)。専門は哲学、美学、演劇論。ドイツの哲学者カントの哲学研究を行う一方、長年の観劇歴から演劇批評にも携わる。現代演劇の批評を中心にしながら、現在では歌舞伎や文楽の見どころ解説や劇評を担当。今年度は、木ノ下歌舞伎 木ノ下裕一とともに、三重県文化会館主催の「おしゃべり古典サロン」に出演。

田中綾乃 三重大学人文学部准教授

Ayano Tanaka

Performing arts vol.8 【最終回】

劇場に足を運ぶということ

早いものでこのコラムも最終回を迎えました。二年間、日本の古典芸能から現代劇まで様々な作品に触れることができました。お読みいただいたみなさまに感謝いたします。今回は、私が魅了されてやまない「演劇」の魅力について、書かせていただこうと思います。



日台国際共同プロジェクト Notes Exchange vol.3 舞台「珈琲時光」撮影:松原豊

私は、幼少時からなぜか生の舞台芸術である演劇に心惹かれ、長年の劇場通いが続いています。演劇は、英語ではtheaterですが、theaterには主に舞台で行われる「劇」や「芝居」という意味とその芝居を観る空間としての「劇場」という意味があります。前者の意味である「芝居」とは、俳優や演出家、照明や音響などをはじめ多くの創り手たちが関わることで生み出される総合芸術です。複数の他者(アーティスト)による汲み尽くしえない想像力によって創作される舞台作品との出逢いは、時に「私」という個人の人生経験や価値観、常識を超えて、新たな発見や驚き、感動をもたらしてくれます。このような豊かな観劇体験が一度でもあり、次はどんな芝居に出会えるのか?とワクワクした気持ちで劇場に足を運んでしまいます。

一方で、その芝居が上演される「劇場」は、とても居心地のいい場所です。学生時代、友人から「劇場は暗いのにまるで胎内のような暖かさがあるね」と言われた言葉に深く共感したことを覚えています。多くの舞台は、開演すると劇場の客電が落ち、暗い中で芝居が展開します。その暗闇の劇空間は、〈私〉と芝居が対峙する場所でもあります。同時に〈私〉の周囲には、同じ舞台を観ているたくさんの観客たちがいて、そのぬくもりを感じ取ることができます。〈私〉はひとりで作品に向き合っていますが、決してひとりではない。このような感覚は、演劇が創り手だけではなく、観客の存在があって初めて成立するライブ性を本質とする芸術ゆえの醍醐味でしょう。そして劇場は、そのような演劇を愛する舞台人と観客たちが共存する空間なのです。

したがって、劇場に足を運ぶということは、自分とは異なる世界観の作品も含めて、様々な他者と出逢うことです。そして、日常と非日常(フィクション)の狭間を往来する場でもあります。このことは私にとっては、自分のスタンスを常に再確認しながら、自身が新たに開化される営みでもあるのです。それゆえ、これからも私の劇場通いは続くことになるでしょう。今度はみなさまと劇場でお逢いできる機会を楽しみにしています。

したがって、劇場に足を運ぶということは、自分とは異なる世界観の作品も含めて、様々な他者と出逢うことです。そして、日常と非日常(フィクション)の狭間を往来する場でもあります。このことは私にとっては、自分のスタンスを常に再確認しながら、自身が新たに開化される営みでもあるのです。それゆえ、これからも私の劇場通いは続くことになるでしょう。今度はみなさまと劇場でお逢いできる機会を楽しみにしています。

イベントインフォメーション

7/14[日]・15[月・祝] 小ホール 14日14:00の回のみ

劇団設立20周年 第七劇場「ワーニャ伯父さん」

【14日】14:00開演(13:40開場)／18:00開演(17:40開場) 【15日】14:00開演(13:40開場)
整理番号付自由席 一般2,500円、25歳以下1,000円、18歳以下500円
團三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122 5月11日[土] チケット発売

国際警備保障株式会社

国際警備保障は、「やすらぎ社会創造企業」をめざす総合セキュリティ企業です。

家族の笑顔と快適を守る。
Home Security Arising
ホームセキュリティ
安心ing

緊急通報システム コールス

オンライン・ネットワーク 異常発生
三重コールセンター
緊急通報
緊急通報
緊急通報

① もしもの時、緊急ボタンで三重コールセンターへ通報。
② 通報を受けたセンターは、音声にて状況確認します。
③ 状況に応じ、協力員・消防署等及び緊急連絡先に通報します。

国際警備保障株式会社 三重支店
津市栄町2丁目18-2 きりん第7ビル2F
http://www.kokusaikeihohoshou.co.jp TEL059-224-9000代 FAX059-224-0584



気軽に楽しむ文化のレクチャー

東京音楽大学で池辺晋一郎氏に作曲を師事。しかし次第に作曲より分析のほうが好きだと気づき、大学院では音楽学専攻に鞍替えするも、なぜかクラシック音楽ではなくマイルス・デイヴィスを研究。大学院終了後は作曲家、音楽学者のどちらの専攻になるでもなく、大学で教員や助手をしつつ、演奏会の制作、音楽理論のレッスン、レクチャー講師、音楽ライターなど、クラシック音楽に関わる仕事を幅広く手掛けている。インターネットラジオ OTTAVA Salone(月曜18:00~)に出演中。



Takayuki Komuro

小室敬幸 音楽ライター

Music vol.4

人生観が変わる!? 世界ナンバーワンの合唱を聴く。

楽器が演奏できなくても演奏に参加しやすい合唱。大人数の気持ちをひとつにまとめ上げることが出来るため、学校教育や社会運動のなかに取り入れられることも多く、最も身近な音楽体験のひとつといえるでしょう。いわゆる「ママさんコーラス」、12月の「第九」を目指して練習を重ねる市民合唱団、そして「Nコン」の愛称でお馴染みのNHK全国学校音楽コンクールにおいて激戦が繰り広げられる合唱部など、アマチュア合唱団は日本中に数えきれないほど存在しているのですが、では反対にプロの合唱団というのがどのくらい存在しているかご存知でしょうか?

プロの音楽家による合唱団でも、メンバーが固定していない非常設の団体はそこそこあります。しかし常設のメンバーを抱えているプロ合唱団の筆頭として名前があげられるのは東京混声合唱団、新国立劇場合唱団などと実は決して多くないのです。1956年に結成された「東混」は新たな合唱の可能性を追求した邦人作品を数多く世に送り出してきた、半世紀以上にわたって日本の合唱界を牽引してきた立役者。一方、「新国」合唱団は、劇場設立の1997年に結成され、歌だけではなく演技も高レベルでこなせる日本トップクラスの団体として名声を博しています。

日本では少ないプロ常設合唱団。ところが海外には沢山存在します。特に注目いただきたいのがラジオ局所属の合唱団。ウィーン・フィルと世界一を分け合うベルリン・フィルとの共演も多いベルリン放送合唱団や、世界中の巨匠指揮者からご指名をうけるスウェーデン放送合唱団など、人間業とは思えないハーモニーを聴かせる団体がゴロゴロあるのです。なかでも現在、世界一との呼び声高いのが「ラトヴィア放送合唱団」。2年前に来日した際、筆者も実演に触れたのですが、「ひとりひとりが違うバラバラな音符を歌うような、どんなに複雑な音楽であっても、合唱団としての調和が失われず、これほど声が美しく溶け合うことが可能なのか!？」と腰が抜けるほど驚かされました。騙されたと思って、6月6日は文化会館に足を運んでください。後悔はさせませんよ。



イベントインフォメーション

6/6[木] 大ホール 往復60分 Class A

ラトヴィア放送合唱団

18:30開演(18:00開場) 全席指定 一般2,000円、学生1,000円
團三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
共催:ヒラサ・オフィス

がんばる企業を応援します。

三重県信用保証協会

本店 059-229-6021 (代表)
四日市支店 059-353-9161 (代表)
http://www.cgc-mie.or.jp/

Orchestrating a brighter world

NEC

http://jpn.nec.com/

総合環境管理
コンサルタント活動

TEMCO
Total Environment
Management Consultant

株式会社
ダイケンビルサービス

名古屋支店 三重営業所
〒514-0006
三重県津市広明町112番地5(第三いけだビル)
TEL(059)224-9590 FAX(059)224-9485

三重で生まれて、地元と歩む。岡三証券

岡三証券
津支店
津市中央5-20
☎059-226-1511
インターネットホームページ
http://www.okasan.co.jp/

三重県職員信用組合

三重県津市広明町13番地
TEL059-228-5205 FAX059-228-3700

三職信 検索

三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

三重県総合博物館インフォメーション

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310
 開場時間:平日9:00~17:00・土日祝日9:00~19:00(入場は開場の30分前)
 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日) ※但し4月30日(火)は開館

つる植物の「デザイン」

植物は、山の上から海の中まで、地球上の多様な環境に生きています。動物のように移動することができない植物は、それぞれの環境に適応する過程で、さまざまな形態を獲得してきました。今回の企画展では、植物のもつ多様な「かたち」を「デザイン」ととらえ、植物の花やタネ、葉などの形に焦点をあてます。

さて、植物といえば「上へ伸びる茎に、薄い葉がついている」生きものです。多くの植物は葉で栄養をつくるため、葉や茎の伸ばし方にも、さまざまな工夫をしています。とくにつる植物は、わかりやすく単純で、それでいて手の込んだ工夫をしています。

つる植物とは、ほかの樹木など周囲のものに巻きついたり、ひっかかたりしながら、光の当たる場所をもとめて伸びていく植物です。アサガオやキュウリなど、身近な植物にもつる植物があります。ふつう、植物はからだを支えるために茎を太くしますが、周囲のものに頼るつる植物は、茎を太くすることよりも、上へ伸ばすことに栄養を投資できます。また、より高く、開けた場所で花を咲かせることで受粉の可能性を高め、さらにタネを散布するにも有利だと考えられます。その反面、支えとなるものが倒れると、自らも倒れてしまう不利な面もあります。

「つる植物」とひとくちにいっても、じつは、その登り方は多様で、大きく4つに分けることができます。

- ①茎そのものが巻きつく(フジなど)
- ②巻きひげで、あるいはからだの一部がひげ状になって巻きつく(カラスノエンドウなど)
- ③トゲやカギなどをひっかけてよじ登る(カギカズラなど)
- ④つるから気根(きこん)や吸盤を出し、くっついてよじ登る(ツタなど)

また、つる植物は「唐草模様」としても、私たちに身近な存在です。唐草模様とは、植物の茎やつる、葉が伸び、からみつく様子を図案化した模様です。植物が力強く広がり伸びていく様子がリズムカルに描かれ、生命力や繁栄を連想させるおめでたい模様として扱われます。

この企画展では、身近な植物で観察できる多様な形をはじめ、私たちの暮らしの中にある植物の「デザイン」を展示します。身近でありながら奥深い、植物の世界をお楽しみください。



唐草模様



カギカズラ。枝がカギ状に変化している



カラスノエンドウ。葉の先が巻きひげになる

三重県総合博物館 第23回企画展 ボタニカル・デザイン —植物のかたち、その観察—

会 期:2019年4月20日[土]—6月16日[日]
 観覧料:一般800(640)円、学生480(380)円、高校生以下無料
 基本展示とのセット観覧券
 一般セット券1,040円(830円)、学生セット券620円(490円)
 ※()内は20名以上の団体割引料金。

植物は自由に移動することができません。動けないからこそ、花やタネ、葉の形に工夫をこらし、子孫を残そうとしてきました。今回は、植物のもつさまざまな「かたち=デザイン」に焦点をあてます。道端の花や、服にくっつくタネなどの身近な植物をはじめ、食虫植物や窓のある植物など普段目に見えない植物までも取り上げて、植物の形の意味を考え、そのおもしろさを紹介します。また、園芸や盆栽、農作物などが変えた植物の形や、縁起物とされる植物のデザインなども展示。さらに第2会場には、さまざまな形の植物を集めたミニ植物園を開園します。

行こう、図書館 図書館でボランティア

図書館でのボランティア活動には本の整理や、vol.124で紹介した「図書館探検隊」や社会見学での案内などがある。その中で今回は本の修理をするボランティアを紹介!

図書館の本は、基本的に1冊ずつしかなく、繰り返し貸し出されているうちに傷みが出てくることもある。

図書館では月に1回修理工房を開催している。修理するのは図書館ボランティアと職員。この日の作業では、主に製本用のボンドではずれたページを接着していた。

ページをめくるので、やはり根元部分は傷みやすい。接着後は、クリップなどで固定し、1~2日ほど乾燥させてから書棚に戻す。

修理工房の常連本は児童書の「かいけつゾロリ」シリーズ。常連になるということは、子どもたちに大人気の証拠であり、修理の痕がどこか誇らしげにも見える。しかし、どうしても修理ができない場合は残念ながら廃棄せざるを得ない。一度廃棄されるとその多くは再購入されないそうだ。



修理中、50年前の本が出てきた。50年間、何度も修理されながらも大切に利用されてきたのだ。「子どもの頃に読んでいた本が図書館にあると嬉しいですね。」と図書館職員さん。

うっかり本を水に濡らしてしまったことはないだろうか? ついついお菓子を食べてながら本を読んだことはないだろうか?



水濡れがカビの原因にもなるそうだ。大好きな本がこの先もずっと、次の世代にも読んでもらえるように、私たちにできることは本を大切に扱うということ。改めて本を大切にしようと思った。

参加していたボランティアさんたちに、ボランティアをする理由を聞いてみた。

やっぱり本が好きだからという方もいらっしゃるけど、みんながそうではない。本はあまり読まないけど社会とのつながりが欲しいという方や、自分でもできそうな活動だからという方も。図書館ボランティアのおすすめポイントを3つ教えていただいた。

①友だちの輪が広がる。②チームワークが生まれる。③工夫をすることによって活動のモチベーションがあがる。

修理工房は見学もできるそうだ。どんな雰囲気か気になる方はぜひ。

修理工房は、毎月1回第3木曜日に開催。見学希望の方は図書館カウンターでお尋ねください。



三重県立図書館 インフォメーション

津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)
 TEL059-233-1180 FAX059-233-1190
 開館時間:9:00~19:00
 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、
 月末(土日祝日の場合は、直前の平日)
 年末年始(12/29~1/4)

vol.4

春から新生活が始まりましたが憂鬱です。読むと前向きな気持ちになれる本はありますか?

教えて、司書さん



ワクワクする一方で、それ以上の不安や悩みもたくさんあることでしょう。

考えれば考えるほど不安に押しつぶされそうになるので、自分で「だいじょうぶ」だと言いつけてみるのですがそううまくはいきません。

この本に登場する「ぼく」は、大きくなるにつれて怖いことや不安なことが増えていきます。でもそのたびに「おじいちゃん」がかけてくれる「だいじょうぶだいじょうぶ」のこぼれかけられます。

あなたも友人や家族からかけられた「だいじょうぶ」ということばに救われたこと、勇気づけられたことはありませんか。そこに何の根拠もなかった、誰かから「だいじょうぶ」と声をかけてもらえるだけで、不思議とそんな気がしてきます。

新生活はきつとみんな不安いっぱいです。そんなときはこの本を読んでみてほしいと思います。

E/イ『だいじょうぶ だいじょうぶ』

いとう ひろし/作・絵 講談社 1995.10
 資料コード: 120264601

三重県総合文化センター
三重県立図書館

三重県総合博物館

三重県立美術館

お得な
**MieMu
& 美術館
クーポン**

切り取り線

MieMu 企画展示観覧割引券
ボタニカル・デザイン
—植物のかたち、その観察—
本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。
有効期限:2019年6月16日まで 三重県総合文化センター

news Vol.125
1人1枚有効

切り取り線

三重県立美術館 企画展示観覧割引券
没後200年記念
増山雪齋展
本券で対象企画展の観覧券が100円引きになります。
有効期限:2019年6月16日まで 三重県総合文化センター

news Vol.125
1人1枚有効

三重県立美術館

三重県立美術館インフォメーション

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570

開館時間:9:30~17:00(入館は16:30まで)

休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日) ※但し4月30日(火)は開館



増山雪齋(老松鳥島図) 図1
寛政4年(1792) 個人蔵

ナガシマのお殿さまと、自然の窓。

ここに一枚の絵があります(図1)。松に止まる一羽のミミズクが描かれています。画面中央に何やら文字が書かれているので、読んでみましょう。「夜中、窓の前にミミズクが止まったので、小姓(お仕えの少年)にロウソクをもたせ、描きました」。このような制作の事情を、絵の真ん中に書いてしまうと、きっと作者はタダモノではありません。

作者は、伊勢国長島藩(現在の三重県桑名市長島町)のお殿さま、増山雪齋(1754-1819)。知る人ぞ知る江戸時代の文人大名です。職業画家ではありませんが、まるで博物図鑑から飛び出てきたようなミミズクの描写や、松の軽妙な筆づかいは、女人はだし。よく見ると、画面手前のバラには彩色がほどこされ、ミミズクは半身だけ明るく、ロウソクの光の当たり方まで観察されていることがわかります。雪齋は、美術と科学のところが一体となった新鮮な目と、それを絵画化する確かな腕をもったお殿さまでした。

雪齋は誰に絵を学んだのでしょうか。特定の師はいなかったといわれています。雪齋の家臣、春木南湖によれば、「雪齋公は師をもたず、ただ月光のさす窓に映った竹の影を写したりして、自ら会得しました」。この南湖の言葉を裏付けるような作品ものこっています(図2)。絵に「月窓寒碧」と書き込まれているように、窓に映る月と竹が描かれた作品です。月光に近い竹の葉は濃い墨でくっきりと浮かび上がり、ここにも窓の外の自然に向けられた雪齋の鋭い観察眼がみとれます。

美術と科学の境界が曖昧になった雪齋の美意識は、「博物図譜」という動植物の写生に結晶しました。《虫笏帖》(図3)は、江戸時代の博物図譜のなかで最も質の高い一つに数えられています。蝶や蛾の鱗粉は、金銀や雲母によって表現され、みずみずしく輝いています。雪齋は、画材にする虫を、お仕えの少年に捕えさせては熱心に写生しました。やがて描かれた虫の遺骸は、雪齋により、「わが友」と呼ばれ、大切に保管されました。雪齋の描いた虫たちが二百年経った今も生き生きとしているのは、雪齋が身近な自然を尊重し、ありのままの姿を写そうとしたからにほかなりません。

(村上 敬/三重県立美術館学芸員)



増山雪齋(月窓寒碧図) 図2
寛政年間 個人蔵



増山雪齋(虫笏帖) 図3
東京国立博物館蔵 東京都指定有形文化財
Image: TNM Image Archives

没後200年記念 増山雪齋展

会 期:2019年4月20日[土]—6月16日[日]
観覧料:一般900(700)円、学生700(500)円、
高校生以下無料

※()は前売り及び20名以上の団体料金

伊勢国長島藩主、増山雪齋の没後200年を記念する展覧会。雪齋は、小さな生き物たちをこよなく愛した文人大名。本展覧会では、色鮮やかな博物図譜から、味わい深い水墨画まで、約30年に亘る雪齋の多彩な画業を紹介。また、各地の文人との交友によりうまれた寄合書や書画帖、木村兼葎堂や十時梅屋など周辺人物との交渉を伝える史料により、文人交流において雪齋の果たした役割を顕彰します。

三重県立図書館の書棚から。今号の博物館・美術館のテーマに関連する書籍をご紹介します

植物はすごい
生き残りをかけたしくみと工夫

田中 修 / 著
中央公論新社 2012.7
S/471.3/4
資料コード:116612284

植物は自分自身で自由に移動することができないため、あの手この手を使って生き残ろうとします。例えば、「ひっつきもつき」こと「オナモミ」。今では絶滅危惧種となってしまいましたが、服にくっついてなかなか取れないトゲトゲのアイツです。動物のからだや人間の服にくっつき移動することで、生育地を変えたり、新しい生育地を広げたりします。他にも暑さに負けないしくみなど、植物のすごい秘密が満載です。

景色盆栽
インテリアに映える小さな自然

小林 健二 / 著
日東書院本社 2007.4
627.8/3
資料コード:116138512

我が家にも親戚の家にも必ずあり、おじいさんがとても大切にしていた記憶があります。盆栽というと、難しくてなんだか敷居が高いといったイメージがありますが、どうやらそういうわけでもないようです。本書で紹介しているのはミニ盆栽といって、初めての方でも簡単に始めることができるものばかり。例えば、コーヒーカップや空き缶など、身近なものを利用したものもあります。器にもこだわれば、あなただけのきつと素敵なインテリアとなることでしょう。

小さな小さな生きものがたり
日本の生命観と神性

岡田 真美子 / 編
昭和堂 2013.3
461.1/7
資料コード:116797481

異分野融合による共同研究「日本の環境思想と地球環境問題」の成果を集成。筑波公園昆虫館館長を務める中峰空著「伊勢国長島藩主増山雪齋の『虫笏帖』に描かれた虫たち」を収録しています。この論文では、昆虫という小さな生き物への生命観について論考しています。他の収録論文に「山川草木のいのち—草木國土悉皆成佛と日本的生命観」「東北の祭祀がものごたる犬観と共生のあり方」など。

日本の博物図譜
十九世紀から現代まで

国立科学博物館 / 編集
東海大学出版部 2001.10
462.1/1
資料コード:115031544

国立科学博物館で開催された企画展に合わせて出版されました。江戸時代から現代までの博物図譜を紹介し、日本の博物図譜の系譜について解説。美術や歴史の視点のみならず、自然史研究の側面からも博物図譜を取り扱っています。また、博物図譜を描いた人たちにまつわるエピソードなども収録し、その中で増山雪齋が取り上げられています。

めまぐるしく移り変わる世の中…でも、制服の良さは変わりません。

■学校制服 ■会社制服

ユニフォームセンター
アツカフ 荒川制服株式会社

本店 〒514-0021 津市万町174番地 / 塔世橋南詰
TEL059-228-3059/FAX059-224-1729
毎週月曜定休日 営業時間AM9:30~PM6:30

鈴鹿店 〒510-0243 鈴鹿市白子4丁目15-20 / ヒオキビル2F
TEL059-367-7501/FAX059-367-7502
毎週月曜定休日 営業時間AM10:00~PM6:00

工作機械の設計・製造

目指すべき企業像
「なるほど!」と
言われるアイデアと技術と感性で
世界の工場に向けて生産技術を高める
製品とサービスを提供する。

レーザによる超微細加工

平成30年
三重のおもてなし経営企業選
受賞

基本理念
Be Professional!

切削工具の製造

人材方針
3G Gender Free
Generation Free
Global

髙光機械製作所 〒514-0112 津市一身田中野8-1 Tel:059-227-5511 Fax:059-227-5514
http://www.hikarikikai.co.jp

ZTVでCM 始めませんか?

ここが魅力!

① リピート放送で繰り返しPR!
② リーズナブル
③ 地元密着で視聴者の反応が速い!

ZTVでは三重県だけでなく、滋賀県・和歌山県にもPRが可能です。

放送エリアも選べる
料金いろいろ
詳しくは
お問い合わせください

お問い合わせ
CM 担当まで ☎ 0120-222-505

株式会社 ZTV

花と緑のガーデンセンター

アカツカFFCパビリオン

TEL 059-230-2121 OPEN 10~18時(火曜定休)
県道10号線沿い、芸濃ICより津方面へ車で約3分

Facebookも見てね!
株式会社 赤塚植物園

警備 清掃 設備 サービス

ISO9001・ISO14001 認証取得
プライバシーマーク 認証取得

企業の安全と快適な環境作りに奉仕する
近畿ビルサービス株式会社

三重営業所 〒514-0035 三重県津市西丸之内24番14号
電話(059)269-7000 FAX(059)269-7001
http://www.kinkibiru.co.jp

本社・営業所 富田林、大阪、堺、河内長野、狭山、和泉、和歌山、橋本、奈良

にきび、肌あれに
ヨクイニンエキス配合

アップル風味
スツクリ
元気肌

セラロBBドリンクライト

中外医薬 http://www.chugai-iyaku.co.jp



三重県総合文化センター設立には、文化団体の熱き運動があった。
どんなドラマがあったのか？

三重県文化会館アドバイザー園田幸男さんに
伺った設立までのドキュメンタリー **その時歴史は動いた！**

三重県総合文化センターの設立運動のきっかけは？

旧三重県文化会館は座席数1000。本格的なコンサートを開催するには狭すぎました。そして老朽化も進んでいました。

そんな時、昭和62年6月に田川知事が「1994年に国民文化祭を誘致したい」と発表したのです。これはまたとない機会だと考え、すぐに動き出しました。当時私は52歳。三重県高等学校吹奏楽連盟の代表でしたが、津演劇鑑賞会と津コンサート協会の代表と三者で集まり署名運動をしようということになりました。県民の理解を得るためにはどうしたらいいかと、当時三重大学の武田学長に相談したところ、学長のご理解を得て全県的な活動に高まってきました。

この年、近畿高校文化祭が三重県で開催されたことで、高等学校文化連盟からも大きな賛同があり、みんなの気持ちがひとつになっていました。いざ署名運動を行うと、なんとわずか40日で70,000人以上もの署名が集まりました。署名集めにあちこち奔走して、総合文化センター設立のためにみんなが一丸となって燃えていました。当時を振り返ると寝る暇はなかったですね…。しかし、いい仲間と過ごすことができました。



そうぶんの中で特に思い入れのある場所は？

音楽関係者なので、やはり大ホールですね。

構想段階では、県外のホールから資料を送ってもらったり、個人的に見学に行ったりしました。あるホールでは、音が上の方にばかり流れていって自分の所には届かないような感覚があって、そうはならないように建設担当者に伝えました(笑)。モデルとしたのは神奈川県にある洗足学園前田ホールですが、規模は前田ホールよりも大きくなるため、建設担当者は、大学の研究室と連携して音響について研究されたと聞いています。大ホールは響きがとてもよく、お客様にも演奏者にも喜んでもらっています。指揮者ホルスト・シュタインが「ふるさとに帰った気がする」と話していたと聞いた時はうれしかったですね。



わずか40日で70,000人以上もの署名が集まりました。

職業ファイル

3

三重県文化会館アドバイザー

開館当初の思い出に残っているエピソードは？

建てて終わりではなく、継続してホールが輝いていくことが大切だと思っています。

それは、施設管理や日々の清掃で輝き続けることはもちろんですが、目玉となる企画が継続してあることもホールとしては大切です。そこで招聘したのが小澤征爾さんでした。

小澤さんとのエピソードはさらにさかのぼるのですが、高校の吹奏楽部顧問をしていた頃に、子どもたちに素晴らしい演奏を鑑賞する機会をもうけたいと、「もう一つの音楽会」を副顧問と立ち上げました。発足10周年記念にぜひ小澤さんの演奏をという思いで、公演のお願いの手紙を送ったところ、海外滞在中の小澤さんにかわり、お母さんがその手紙を読まれて、「行ってあげて」と伝えてくださったそうです。そんなきっかけで、旧三重県文化会館で小澤さんと新日本フィルハーモニー交響楽団の公演が実現しました。

新文化会館でもぜひと、粘り強く交渉し、開館記念として小澤征爾さんと新日本フィルのコンサートを開催しました。その後新日本フィルとは拠点契約を結び、毎年2回の公演の他、楽団員に演奏指導を受けられる演奏クリニックなどを開催しています。それがホールの特色になりました。小澤さんにも定期的に新日本フィルを指揮していただきました。

最初のコンサートは阪神淡路大震災発災の日であり、25年の歴史を振り返っても一番強く印象に残っています。

総合文化センターの設立運動の始まりは1987年。そして今年が開館から25周年の2019年。こんなに長い間見続けられるとは思っていなかったのも、感無量です。



<p>事業協賛会員</p> <p>公益財団法人岡田文化財団</p> <p>百五銀行 FRONTIER BANKING</p> <p>第三銀行グループ</p> <p>三重県協同組合連絡協議会 (JA・漁協・労働協・中小企業団体中央会)</p>	<p>一般協賛会員</p> <p>モクモク手づくりファーム</p> <p>三重県舞台管理事業協同組合</p> <p>カヤバシステムマシナリー株式会社</p> <p>住友電装</p> <p>国際警備保障株式会社</p> <p>NEC</p> <p>三重テレビ放送</p> <p>三重電業株式会社</p> <p>チカガツ</p>	<p>株式会社</p> <p>宮崎本店</p> <p>中部電力株式会社</p> <p>三重銀行</p> <p>昭永工業株式会社</p> <p>岡三証券株式会社</p> <p>三重交通株式会社</p> <p>日本トランスシティ株式会社</p> <p>東芝エレクトロエンジニアリング株式会社</p> <p>三重県信用金庫協会</p>	<p>三重県信用保証協会</p> <p>鈴鹿医療科学大学</p> <p>株式会社野田米菓</p> <p>株式会社ダイケンビルサービス</p> <p>井村屋グループ株式会社</p> <p>株式会社日硝ハイウエー</p> <p>伊藤印刷株式会社</p> <p>朝日屋</p> <p>岩間造園株式会社</p>	<p>株式会社東洋軒</p> <p>学校法人皇學館</p> <p>三重県職員信用組合</p> <p>ホテルザ・グランコート津西</p> <p>アサカ 新聞</p> <p>レディオキューブFM三重</p> <p>株式会社光機械製作所</p> <p>ZTV</p> <p>医療法人誠仁会 塩川病院</p> <p>有限会社江藤電設</p>	<p>三菱電機プラントエンジニアリング株式会社</p> <p>コジロ鑑定調査株式会社</p> <p>生活協同組合コープみえ</p> <p>放送大学三重学習センター</p> <p>ミヤムラ</p> <p>近畿ビルサービス株式会社</p> <p>Cotti菜</p> <p>株式会社鈴工</p> <p>中外医業</p>	<p>監東晋商事</p> <p>東報電産株式会社</p> <p>ヤマハサウンドシステム株式会社</p> <p>社会福祉法人洗心福祉会</p> <p>医療法人津健康クリニック</p> <p>赤塚植物園グループ</p> <p>緑豊かな暮らしと共に！ 山本造園</p> <p>東京ライフギャランティー株式会社</p> <p>株式会社ウェブヒッツ</p>
--	---	---	--	---	---	--

緑豊かな暮らしと共に

山本造園

三重県津市美里町南長野355
Tel.059-279-2127 Fax.059-279-4128

東京海上日動火災保険株式会社
東京海上日動あんしん生命保険株式会社
代理店

東京ライフギャランティー株式会社

三重県津市あかつ台四丁目6-1 津サイエンスプラザ内
Tel.059-273-5012

健康経営優良法人2019 認定企業

フジコ独自取材

そうぶんNOW

洋式のトイレが少ないように
思います アンケートより

貴重なご意見ありがとうございます。
現在、大・中ホールのトイレ洋式化計画が進んでいます。

**第一弾として中ホールの工事が
2019年3月に完了しました。**

大ホールは2019年度中を予定しております。

※イメージ



- 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分
鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車
バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分
タクシー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分
自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分
※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。
- 開館時間のご案内 9:00～19:00(貸館等で使用する場合を除く)
※チケットカウンター、アートショップMikie(みっけ)、レストランRIZ CAFEは10:00～19:00、カフェコーナーは8:50～18:30、カフェレストランCotti菜(こっちな)は9:00～17:00
次号予告 6月発行 | アンドロイド研究 石黒 浩、フェンシング 太田雄貴が登場！
「Mnews」vol.126 | 「介護を楽しむ」「明るく老いる」アートプロジェクト集大成！！



エムニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター館内、三重県庁・市町役場・市町図書館、三重県内公共文化施設、びあスポット・チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記以外にも、多数の企業・団体・公共施設の皆様に配布のご協力をいただいております。

● 休館日のご案内
毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)
12月29日～1月3日、県立図書館のみ末日及び特別整理期間も休館
県立図書館 TEL.059-233-1180 <http://www.library.pref.mie.lg.jp/>

● 県立図書館休館日カレンダー(■は休館日)

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
														30						

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
☎059-233-1105 FAX059-233-1106

三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレんてみえ」・県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。